



### 災害用井戸の掘削を認め 飲料水と生活用水を確保せよ

公明党 野田 毅

**一 児童館の環境整備について**  
地域活動の拠点として、幅広く利用されている児童館の老朽化が進んでいるが、トイレ整備を含めた改修計画はどのようなか。

**答** 毎年計画的に雨漏り修繕などを行っており、トイレ整備についても、優先度を見定め、年に2カ所程度の改修をしていきたい。

**問** 災害時の避難所となつているため、トイレの改修を最優先にすべきと考えるが、どのようなか。

**答** 児童館の災害時の役割や利用度を考慮し、取り組んでいきたい。

**二 災害時の井戸掘削について**  
災害時における飲料水や生活用水の確保対策はどのようなか。

**答** 避難所の非常用飲料水貯水槽や、市内に110カ所ある災害時協力井戸を活用しながら、既存の受水槽への緊急遮断弁の整備や観測井戸の活用などを検討したい。



### 小児医療費助成の拡大と 待機児童解消は喫緊の課題

日本共産党 佐藤 文昭

**一 子育て支援策について**  
小児医療費助成制度の拡充に、国からの交付金を使えば、市の負担は少なく実施できると考える。

**答** 同制度を国の制度として実施することや、自治体に対する国庫負担金減額措置の廃止を求めてほしいがどうか。

**問** 制度の拡充は、本市の子ども子育て支援策全体の中で検討したい。また、小児医療費助成を国の制度とすることや国庫負担金減額措置の廃止は、あらゆる機会を通じて今後も要望していきたい。

**問** 保育園の入所が2年連続保留の保護者から、これからも入れないのではないかとの声が届いている。待機児童解消はできるのか。

**答** 民間保育所の新設・増設を支援するなど、待機児童ゼロに全力を尽くしたい。

**二 福祉施策について**  
国民健康保険の国民皆保険を守るため、国の交付金を創設当時の割合とし、高すぎる国民健康保険の引き下げができないか。

**答** 交付金を元に戻すより、新たな国民健康保険制度が始まる協議の中で、国・県に要望したい。

**問** 厚木市のようにバス割引乗車券の購入助成をしてほしいとの手紙が届いている。介護予防では移動支援も重視されており、導入す



災害時協力井戸の拡大を図れ



### スポーツ振興に向けて 施設整備を

緑水クラブ 横溝 泰世

**一 スポーツ振興について**  
サッカーの競技人口が増え、本市においてもサッカー場の整備について検討を行っていると思うが、進捗よく状況はどのようなか。

**答** 大人の利用が可能な広さを確保できる、おおね公園多目的広場などを対象に検討している。早期に場所を選定し、次期総合計画に位置付け、整備を進めていきたい。

**要望** 観客席が設置され、大人でも利用でき、サッカー愛好者にとって聖地となるようなサッカー場の整備を早期に進めてほしい。

**問** 新東名高速道路高架下などの



### 安心して暮らしやすい 地域社会をめざして

創秦クラブ 相原 學

**一 小児医療費助成制度の拡充について**  
本市の小児医療費の通院費助成対象は、小学4年生までであるが、子育て世代の家計費を軽減するため、義務教育が終わる中学3年生まで拡大すべきと考えるがどうか。

**答** 市内他市では、対象年齢を引き上げる方向にあり、本市としても少子化や人口減少が叫ばれており、子育て支援策の一つとして重要な施策であることは十分認識している。子育て支援策には、優先順位をつけ、子育て環境の改善に努めており、施策全体において検証した上で、検討したい。

**要望** 他市も厳しい財政状況の中で、拡大に努めているので、他市に後れを取らないようにしてほしい。

**二 秦野サービスエリア(仮称)スマートインターチェンジ周辺の整備について**  
期待される整備の効果はどのようなか。また、県道との接続道路の整備状況はどのようなか。

**答** スマートインターチェンジ整備の効果としては、交通利便性の向上・産業基盤の強化・救急救命サービスの向上・災害時の支援体制の強化・観光を軸とした地域活性化があると考えている。また、接続道路は、すでに地権者説明会や境界立ち会いを実施しており、



民間が保育所を開設する渋沢保育園舎



テニスコートの計画的な改修を

芝コート4面についても、早期に改修すべきと考えるがどうか。

**答** 既設人工芝コートは、芝が極めて短く、補修跡も多く残っているため、利用者の利便性も考慮し、計画的な改修に努めていきたい。

用地の契約状況に応じて、工事に着手し、平成32年度の開通を目指している。



スマートインターチェンジと県道の接続道路の整備状況は

### 議案審議

(議案審議は1面・8面にも掲載)

### 教育委員会委員に片山氏 固定資産評価審査委員会委員に高橋氏 監査委員に諸星議員を選任

秦野市教育委員会委員の選任について  
内田晴久委員の任期が平成27年10月7日に満了することに伴い、後任に、片山恵一氏を選任するもの。  
片山氏は昭和25年生まれ。東海大学外国語教育センター所長などを歴任。  
本会議 同意

秦野市固定資産評価審査委員会委員の選任について  
高橋泉委員の任期が平成27年9月30日に満了することに伴い、同委員を再び選任するもの。  
高橋氏は昭和22年生まれ。平成21年から現職。  
本会議 同意

秦野市監査委員の選任について  
議会議長の横山むらさき委員の任期が平成27年9月10日に満了し、欠員となつていたことに伴い、後任に諸星光議員を選任するもの。  
諸星氏は、昭和10年生まれ。現在、市議会議員9期目。  
本会議 同意

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて  
同委員を再び推薦するもの。  
小泉氏は、昭和25年生まれ。平成22年から現職。  
本会議 適当である旨答申

出産に伴う議会欠席の手續きを規定  
なお、この規則の施行は、公布の日からとするもの。  
本会議 原案可決(賛成全員)

議案第4号 秦野市議会会議規則の一部を改正することについて  
要旨  
会議をやむを得ず欠席する理由として公務、疾病などの例示を加えるとともに、出産に伴う議会の欠席に係る手續きを明確にするもの。  
また、議員定数の削減に伴う議案などの提出要件を改めるもの。

秦野市議会ホームページをご覧ください!!  
秦野市議会ホームページでは、本議会の中継、議会のしくみ、議員の名簿、会議の結果、議会の日程など議会に関する各種情報を掲載しています。  
特に、議会開会中は、会議の結果などをタイムリーに情報提供できるよう心掛けています。

議案第4号 秦野市議会会議規則の一部を改正することについて  
要旨  
会議をやむを得ず欠席する理由として公務、疾病などの例示を加えるとともに、出産に伴う議会の欠席に係る手續きを明確にするもの。  
また、議員定数の削減に伴う議案などの提出要件を改めるもの。

